令和8年度優良事業場見学～株式会社オノモリ～

6月18日（木） 午後1時30分から午後3時00分まで株式会社オノモリ様（能美市上清水町タ30番地1）を訪問させていただきました。会社概要の説明に続き事業所内を見学させていただいたあと、「健康経営優良法人 2026」ブライト 500 認定までの経緯と日頃の安全衛生活動の取組み状況から今後の展望についての説明を受けました。参加者は 21 名でした。

【会社概要】

染色機械メーカーとして創業し、そこで培った製造技術と経験を活かし、食品・化学・環境・電池・半導体といった幅広い分野の産業機械の開発・製造を行っています。

労働負荷、生産負荷、環境負荷にわたる低減をパーパスとし、社員が心身ともに元気に働ける職場を目指して、健康づくりのための取り組みを継続し、2026 年に「健康経営優良法人 ブライト500」の認定を受けています。

【安全衛生の取組み】

〇健康経営への取組みの契機

「要精密検査」の診断を受けた一人の社員への徹底しなかった会社からの働きかけを教訓に「社員の健康は宝」との思いから取組みを進めてきています。

〇健康診断と事後措置の徹底

健康診断から有所見者に対する医師の意見聴取や事後措置を徹底し、特定保健指導の実施も 100％としています。

〇外部機関等との連携

産業保健総合支援センターとも連携し紹介された産業保健師と契約し、月2回の訪問時には多数の社員が面談を希望し、社員の働き方と安心のサポートを行っています。また、労働基準監督署からの指導を仰ぎながら衛生管理の漏れへの対応に努めています。

〇治療と就業の両立

疾病を抱えることとなった社員への治療と就業を行うための環境整備にも努めています。社員のけが、病気での入院等の治療費を補償する医療保険にも加入しています。

〇組織づくり

健康保持増進や安全を支える仕組みとして社内に3つの委員会を設け、社員全員がいずれかの委員会に所属することにより、社員全員が安全・安心の担い手であることの意識付けを図っています。

〇情報収集

他社での好事例を参考に健康増進に向けた取組みを行った社員に対し「手当」を設け、健康診断や生活習慣の項目ごとのポイント加算等を行い手当を支給することとしています。

〇新社屋の建設

職場は「第二の住まい」をコンセプトに心地よく、安心して働ける環境や四季の移ろいを感じられる環境が整えられた事務所としました。

〇新たな取組

大学看護学部学生との「熱中症対策・対応講習」や実践訓練の実施、食育を図る「ベジ活チャレンジ 2026」の実施、喫煙率低下への取組み、親睦スポーツ委員会等の新たな委員会の立ち上げなどを行っています。

〇今後の展望

これまでの1日1日の取組み結果の検証、考察を継続しつつ従業員に寄り添った顔の見える関係のなかで一層の安心、安全な職場環境づくりに取り組んで行きます。